

## (6) 就職活動

令和2年度に求人のために来学された企業の件数は1,026社であり、前年度に比べて12%の減少となった。これは新型コロナウイルス感染症流行拡大の影響と考えられる。しかしながら、オンラインでの求人件数については16,928件であり、ほぼ例年並みであった。

令和2年度当初より新型コロナウイルス感染症流行拡大により就職活動を行う学生に大きな影響を及ぼすことになった。本来であれば、3月初旬より対面形式で行われる会社説明会がオンライン形式で行われるようになり、その後続く面接試験についてもオンライン形式で行われることが多くなった。そのため学生は、PC環境の整備やビデオ通話形式での面接への対応など、以前はなかった準備を要することとなったため、なかには就職活動に出遅れる学生も見受けられた。その一方で、活動のオンライン化により、会社訪問や面接試験などで直接企業に赴く必要がなくなり、移動する距離と時間を大幅に節約することができるため、オンライン化を有効利用し、就職活動の幅を広げ、成功に導いた者も少なくない。

就職・進路支援センターでは、就職セミナーのオンライン化、完全予約制にすることで個別面談の維持、さらには自宅にWeb環境の整備が行き届いていない学生が面接試験を受験するための部屋を開放するなどして就職活動を行う学生を支援した。